

中国産業概観

【自動車業界レポート(2020年12月)】

2021年1月

みずほ銀行(中国)有限公司

中国アドバイザー一部 セクターカバレッジチーム

MIZUHO

中国自動車業界レポート(2020年12月)

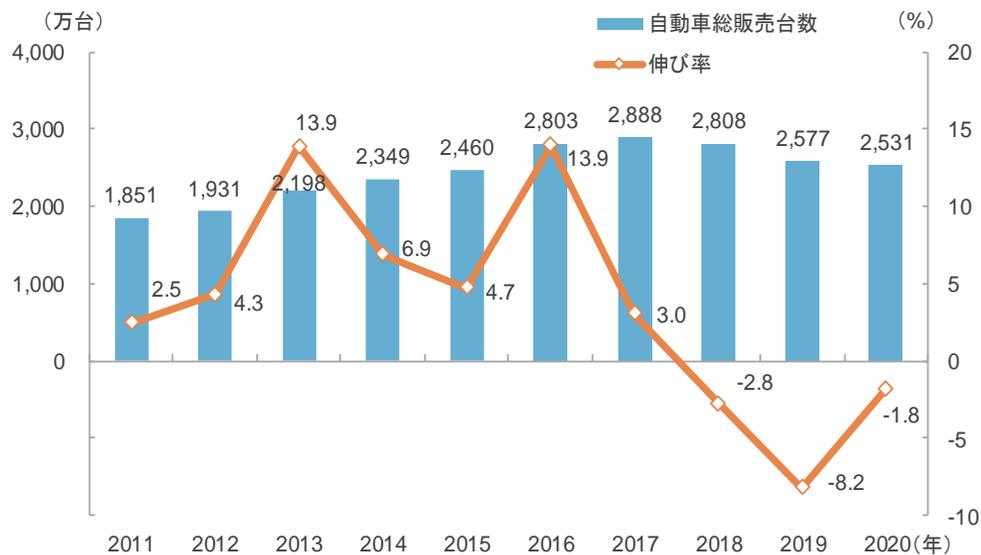
1 自動車生産・販売台数	
1.1 自動車生産・販売台数	2
1.2 乗用車市場	3-5
1.3 日系メーカー	6
1.4 高級車市場	7
1.5 新エネ車	8
2 動力電池	9
3 充電・電池交換インフラ	10
4 在庫状況	11
5 新たに発売されたモデル	12
6 自動車業界動向	13
7 中古車市場	14

1.1 自動車生産・販売台数

【中国自動車業界レポート(2020年12月)】

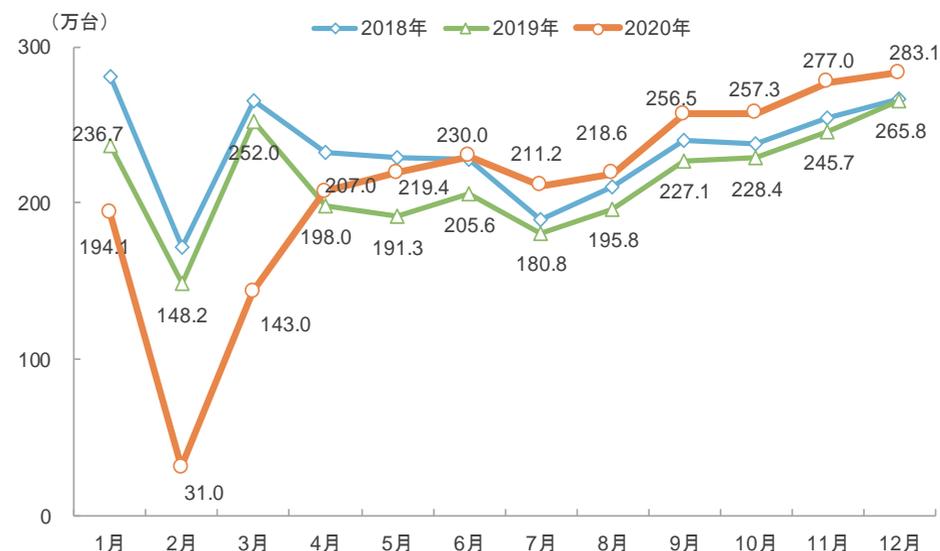
- **生産・販売台数**: 2020年の中国自動車業界はスタートこそ躓いたものの、後半に大きく伸びた。第1四半期はCovid-19の影響により大幅に下落したが、Covid-19の流行が抑え込まれた第2四半期以降、徐々に回復。生産・販売台数は12月まで9ヵ月連続でプラス成長を維持し続けている。2020年、中国の自動車生産台数は前年比2%減の2,523万台、販売台数は同1.8%減の2,531万台に落ち着き、下げ幅は2019年よりも小さいものとなった。中国の自動車生産・販売台数はともに世界トップを維持している。2021年は4年ぶりのプラス成長が期待されている。
 - ✓ 乗用車: 2020年の販売台数は前年比6%減の2,018万台、下げ幅は2019年より縮小した。自動車販売台数に占める乗用車の割合は79.7%で、2019年の83.2%を下回った。
 - ✓ 商用車: 2020年の販売台数は前年比18.7%増の513.3万台とプラス成長に転じると同時に過去最高の販売台数を記録した。主に国Ⅲ自動車の淘汰や過剰積載対策及びインフラ投資などが商用車販売に有利に働いたことによる。
- **輸出台数**: 2020年、自動車メーカー輸出台数は前年比2.9%減の99.5万台、うち、乗用車は同4.8%増の76万台、商用車は同21.4%減の23.5万台。

中国自動車年間販売台数



出所: 中国汽車工業協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

中国自動車月次販売台数



出所: 中国汽車工業協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場①

【中国自動車業界レポート(2020年12月)】

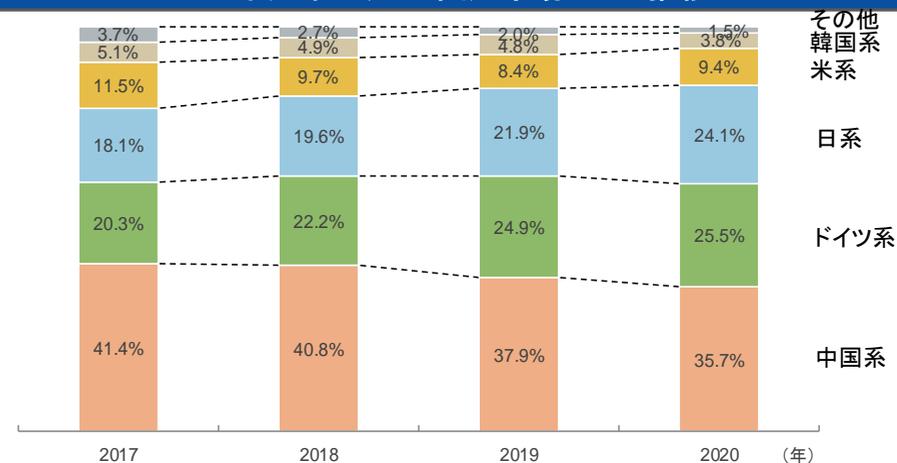
- **乗用車の生産・販売**: 2020年、乗用車生産台数は前年比6.5%減の1,999万台、販売台数は同6.0%減の2,018万台。自動車生産台数に占める割合は79.3%、販売台数は同79.7%となり、前年比やや縮小。
- **タイプ別**: 四大タイプのうち、セダンの販売台数は927.5万台、乗用車全体の46%を占めた。SUVは946.1万台、構成比は46.9%と初めてセダンを抜いた。MPVは105.4万台、同5.2%、クロスオーバー型SUVは38.8万台、同1.9%。
- **ブランド国別シェア**: 2020年、中資系ブランドの販売台数は前年比12.1%減の687.9万台、乗用車全体の35.7%と前年比2.2pt低下した。海外ブランドでは、ドイツ系、日系、米系のシェアが拡大、その他はマイナスとなった。

乗用車年間販売台数推移

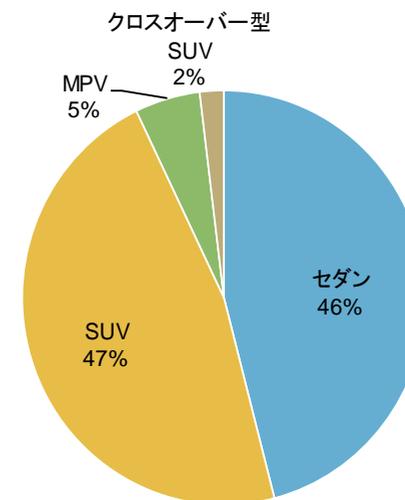


出所: 中国自動車工業協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

乗用車ブランド国別市場シェア推移



乗用車タイプ別販売台数構成比(2020年)



出所: 中国乗用車市場情報联席会、中国自動車工業協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場②

【中国自動車業界レポート(2020年12月)】

- 中国乗用車市場情報協会の発表した12月の乗用車小売販売台数は228.8万台、販売台数Top15社のうち、前年同月比マイナスとなったのは北京現代(-27.3%)、上汽VW(-26.7%)、長安汽車(-3.8%)。最大の伸びとなったのは東風ホンダで46.7%増、広汽ホンダも45.7%増となった。
- 2020年通年の小売販売台数は1,929万台、うち一汽VWがトップで211万台、伸び幅が最大となったのは長安汽車(+22.4%)、下げ幅が最大となったのは上汽VW(-20.3%)。

メーカー別乗用車販売台数Top15

No.	メーカー名	2019.12 (万台)	2020.12 (万台)		
			前年同月比	市場シェア	
1	一汽VW	22.80	24.01	5.3%	10.5%
2	上汽GM	12.45	16.22	30.3%	7.1%
3	上汽VW	22.12	16.21	-26.7%	7.1%
4	東風日産	14.36	14.43	0.5%	6.3%
5	吉利汽車	12.67	14.23	12.3%	6.2%
6	上汽GM五菱	11.74	12.87	9.6%	5.6%
7	長城汽車	8.70	12.24	40.6%	5.3%
8	東風ホンダ	7.55	11.08	46.7%	4.8%
9	広汽ホンダ	6.73	9.80	45.7%	4.3%
10	奇瑞汽車	6.95	9.26	33.3%	4.0%
11	長安汽車	9.15	8.80	-3.8%	3.8%
12	一汽トヨタ	6.93	8.34	20.3%	3.6%
13	広汽トヨタ	6.34	7.44	17.4%	3.3%
14	上汽乗用車	6.02	6.86	14.1%	3.0%
15	北京現代	8.00	5.82	-27.3%	2.5%
Top15 合計		162.51	177.61	9.3%	77.6%

No.	メーカー名	2019.1-12 (万台)	2020.1-12 (万台)		
			前年比	市場シェア	
1	一汽VW	207.19	211.03	1.9%	10.9%
2	上汽VW	196.81	156.80	-20.3%	8.1%
3	上汽GM	148.17	140.66	-5.1%	7.3%
4	吉利汽車	130.36	124.75	-4.3%	6.5%
5	東風日産	129.29	121.19	-6.3%	6.3%
6	長安汽車	76.95	94.21	22.4%	4.9%
7	長城汽車	86.39	83.64	-3.2%	4.3%
8	東風ホンダ	78.89	82.04	4.0%	4.3%
9	上汽GM五菱	98.79	81.82	-17.2%	4.2%
10	広汽ホンダ	76.50	80.65	5.4%	4.2%
11	一汽トヨタ	72.47	78.76	8.7%	4.1%
12	広汽トヨタ	66.57	76.03	14.2%	3.9%
13	北京ベンツ	55.98	61.45	9.8%	3.2%
14	華晨BMW	53.86	60.22	11.8%	3.1%
15	奇瑞汽車	53.77	51.55	-4.1%	2.7%
Top15 合計		1,531.99	1,504.80	-1.8%	78.0%

出所: 中国乗用車市場情報協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場③

【中国自動車業界レポート(2020年12月)】

■ 乗用車モデル別販売台数Top10: 2020年、乗用車モデル別販売台数Top10は全て2020年以前に発表されたモデルで、2020年に発売された新モデルは1モデルもランクインしなかった。

- ✓ セダン: 2020年、セダン販売台数Top10による販売台数はセダン総販売台数の34.9%、8位の吉利帝豪を除くと全て合併ブランドとなった。
- ✓ SUV: セダンとは異なり、販売台数Top10のうち中資系ブランドが半数を占めた。
- ✓ MPV: 中資系ブランドが中心。Top10ではBuick GL8、Elysion、Odysseyの他は全て中資系。Top10の販売台数はMPV総販売台数の71.8%と集中度は高い。

乗用車モデル別販売台数単Top10(2020年1-12月)

No.	セダン	販売台数(万台)		メーカー
		12月単月	1-12月累計	
1	Sylphy	6.29	54.09	東風日産
2	Lavida	4.88	44.92	上汽VW
3	Corolla	3.75	35.72	一汽トヨタ
4	Bora	4.41	34.47	一汽VW
5	Sagita	3.88	31.17	一汽VW
6	Excele	3.49	30.50	上汽GM
7	Civic	3.00	24.33	東風ホンダ
8	帝豪	2.45	23.16	吉利汽車
9	Levin	2.13	23.02	広汽トヨタ
10	Accord	2.21	21.55	広汽ホンダ
合計		36.49	322.93	-
CR10		34.2%	34.9%	-

No.	SUV	販売台数(万台)		メーカー
		12月単月	1-12月累計	
1	哈弗H6	5.45	36.44	長城汽車
2	CS75	2.40	26.21	長安汽車
3	CR-V	3.52	24.30	東風ホンダ
4	博越	2.58	21.04	吉利汽車
5	Tiguan	1.92	18.75	上汽VW
6	Tayron	2.47	18.62	一汽VW
7	宋	2.13	17.90	BYD
8	RAV4	2.02	17.34	一汽トヨタ
9	X-TRAIL	2.14	16.96	東風日産
10	荣威RX5	2.02	16.65	上汽乗用車
合計		26.65	214.21	-
CR10		24.6%	23.9%	-

No.	MPV	販売台数(万台)		メーカー
		12月単月	1-12月累計	
1	五菱宏光	3.28	28.34	上汽GM五菱
2	GL8	2.07	15.68	上汽GM
3	風行	0.81	6.18	東風柳汽
4	宝骏730	0.61	5.72	上汽GM五菱
5	Elysion	0.62	4.35	東風ホンダ
6	Odyssey	0.49	4.06	広汽ホンダ
7	传祺M6	0.47	3.93	広汽传祺
8	宝骏RM-5	0.36	3.42	上汽GM五菱
9	传祺M8	0.50	3.39	広汽传祺
10	瑞風	0.13	3.15	江淮汽車
合計		9.34	78.22	-
CR10		67.7%	71.8%	-

出所: 中国乗用車市場情報協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

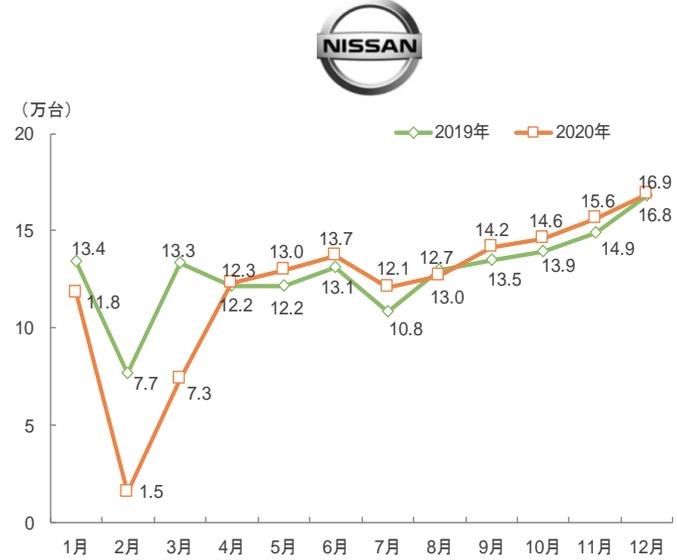
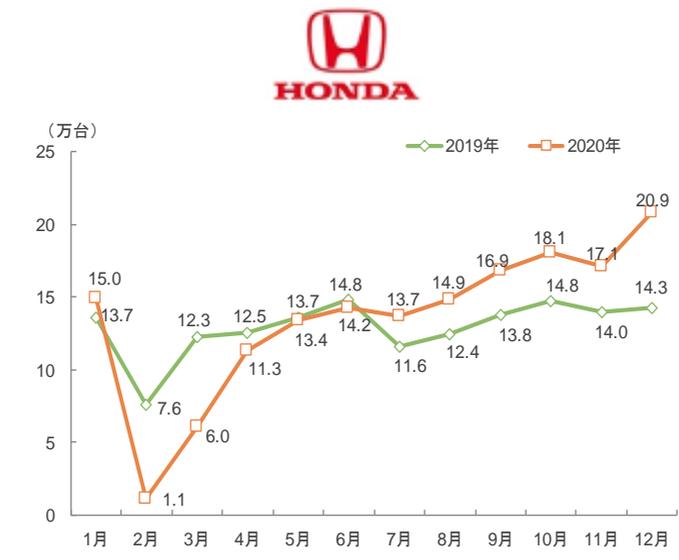
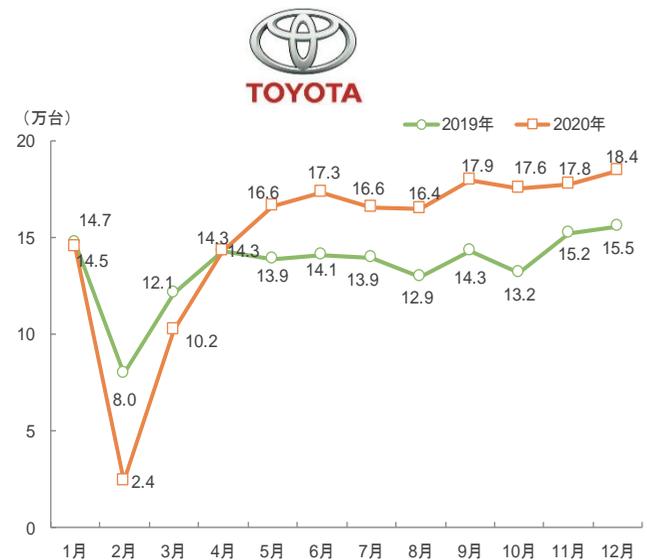
1.3 日系メーカー

- **日系三強:** 12月、日系三強の販売台数は好調を維持、うちトヨタとホンダは2ケタ成長が続いている。特にホンダは前年同月比46.2%と高い伸びを示している。2020年通年の販売台数ではトヨタが前年比11.1%増の180万台、ホンダは同4.7%増の162.7万台、日産は同5.8%減の145.6万台となった。
- **日産中国:** 12月、日産の自動車販売台数は前年同月比0.4%増の16.9万台、うち東風日産の販売台数は同2.8%増の13万2,883台であった。第7世代 ALTIMAとSylphyシリーズが12月単月では最高の販売台数を記録、2020年通年の東風日産の販売台数は113.3万台と日産中国全体の77.8%を占めた。

日系三強の年間販売台数推移(2016-2020年)



日系三強の月次販売台数推移(2019-2020年)



出所: 新浪汽車の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.4 高級車市場

【中国自動車業界レポート(2020年12月)】

- **高級車市場**: 12月、国内で生産された高級車の販売台数は前年比24.6%増の28.4万台、2020年通年、高級車販売台数は高水位を維持し、前年同月比は全てプラス成長となった。販売台数Top3はBMW、ベンツ及びAudiで、4位以下に3倍以上の差をつけ、他メーカーを大きく引き離している。
- **モデル別販売台数**: セダンでは12月、Audi A6、Audi A4がTop2を占めた。Audi A6は年間販売台数でもトップ。紅旗H9は引き続き好調で、年間販売台数でも8位につけた。SUVでは第1位のベンツGLCは通年で前年比18.5%増の16.52万台を売り上げた。Audi Q5、BMW X3も好調で、第1位のすぐ後ろにつけている。

2020年高級車メーカー販売台数Top10

No.	メーカー	2020年販売台数 (万台)	前年比
1	BMW	77.74	7.4%
2	ベンツ	77.44	11.7%
3	Audi	72.63	5.3%
4	Cadillac	23.00	8.2%
5	Lexus	22.37	11.6%
6	Volvo	16.63	7.6%
7	Tesla	14.80	-
8	Porsche	8.90	3.0%
9	Lincoln	6.18	33.0%
10	蔚来汽車(NIO)	4.37	112.6%

2020年高級車モデル別販売台数Top8

No.	セダン	12月単月(万台)			No.	セダン	1-12月累計(万台)			No.	SUV	12月単月(万台)			No.	SUV	1-12月累計(万台)		
		2020	2019	伸び率			2020	2019	伸び率			2020	2019	伸び率			2020	2019	伸び率
1	Audi A6	1.81	1.85	-1.8%	1	AudiA6	18.20	13.12	38.8%	1	Audi Q5	1.66	1.47	13.1%	1	ベンツ GLC	16.52	13.94	18.5%
2	Audi A4	1.54	1.42	8.1%	2	BMW5系	15.87	16.16	-1.8%	2	ベンツ GLC	1.12	1.06	5.1%	2	Audi Q5	14.92	13.90	7.3%
3	BMW5系	1.53	1.50	1.8%	3	ベンツ Eクラス	15.56	15.39	1.1%	3	BMW X3	1.02	1.13	-9.3%	3	BMW X3	13.42	12.22	9.9%
4	ベンツ Eクラス	1.15	1.17	-1.9%	4	ベンツ Cクラス	15.31	15.92	-3.8%	4	VW Teramont	0.88	1.07	-17.8%	4	VW Teramont	7.96	8.22	-3.2%
5	ベンツ Cクラス	1.02	0.87	16.7%	5	Audi A4	13.87	16.85	-17.7%	5	Volvo XC60	0.65	0.63	3.5%	5	Cadillac XT5	6.49	5.61	15.7%
6	Volvo S90	0.42	0.40	3.8%	6	Volvo S90	3.56	4.31	-17.4%	6	Cadillac XT5	0.62	0.62	0.4%	6	Volvo XC60	6.16	6.26	-1.6%
7	紅旗 H9	0.32	-	-	7	Cadillac CT6	2.25	2.13	5.4%	7	理想ONE	0.61	0.10	495.3%	7	ベンツGLB	5.40	0.09	6164.2%
8	Cadillac CT6	0.25	0.31	18.9%	8	紅旗 H9	1.13	-	-	8	ベンツGLB	0.51	0.09	490.8%	8	理想ONE	3.26	0.10	3070.5%

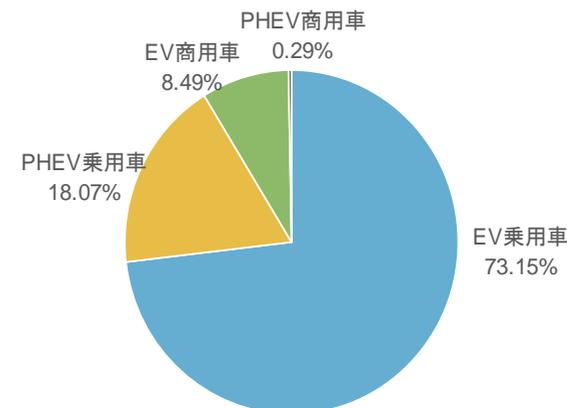
出所: 新浪汽車、中国乗用車市場情報協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.5 新エネ車

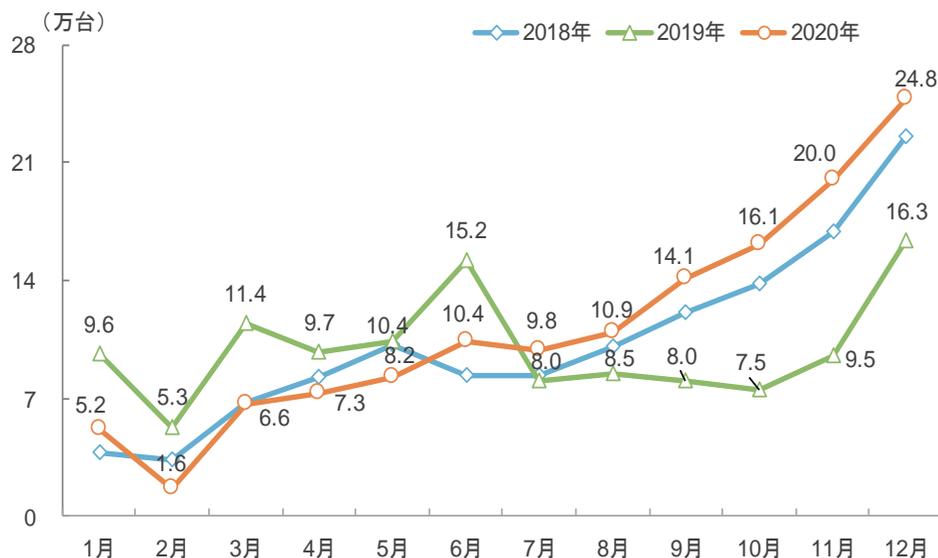
【中国自動車業界レポート(2020年12月)】

- **生産・販売台数**: 2020年の新エネ車市場は刺激策に後押しされ、安定した成長を見せた。特に7月以降、月次販売台数の前年同月比は大きく伸び、通年の新エネ車生産台数は前年比7.5%増の136.6万台、販売台数は同13.3%増の136.7万台となった。うち、EVの販売台数は同11.6%増の111.5万台、PHEVは同8.4%増の25.1万台、FCVは同56.8%減の0.1万台となった。
- **タイプ別市場シェア**: 2020年の新エネ車販売台数のうち、EV乗用車の販売台数と、全体の73.2%を占めた。次いでPHEV乗用車が24.7万台で構成比は18.1%、EV商用車は11.6万台、同8.5%、PHEV商用車は0.4万台、同0.3%となった。

新エネ車タイプ別市場シェア(2020年)



中国新エネ車月次販売台数推移(2018-2020年)



出所: 中国自動車工業協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

中国新エネ車年間販売台数推移(2012-2020年)



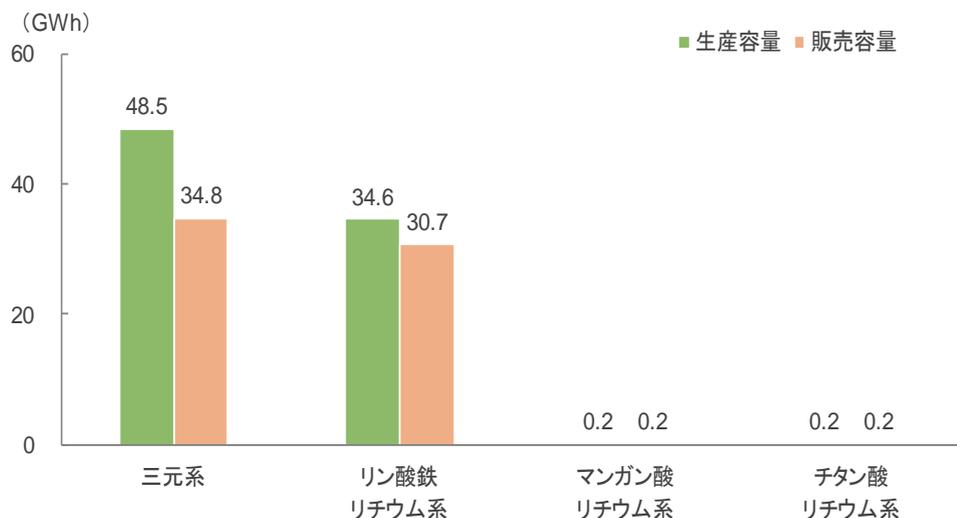
出所: 中国自動車工業協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

2 動力電池

【中国自動車業界レポート(2020年12月)】

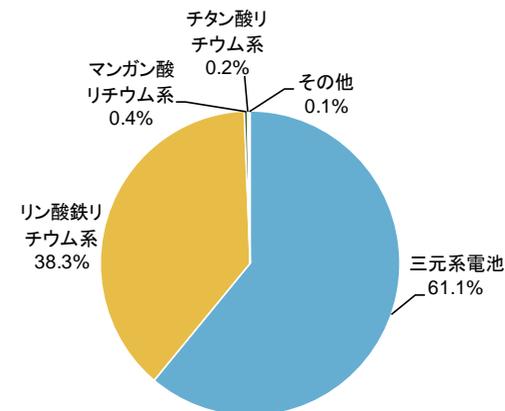
- **生産・販売容量**: 2020年、中国動力電池生産容量は前年比2.3%減の83.4GWh、販売容量は同12.9%減の65.9GWh。うち、三元系電池の生産容量は48.5GWhで総生産容量の58.1%、販売容量は34.8GWhで、同52.8%。
- **搭載容量**: 2020年、中国動力電池の自動車搭載容量は前年比2.3%増の63.6GWh、うち三元系電池は38.9GWhで、搭載容量の61.1%を占めた。次いでリン酸鉄リチウムが24.4GWhで構成比は38.3%、前年比20.6%増と大きく伸びた。
- **メーカー**: 2020年、72社の動力電池メーカーが完成車メーカーに電池を提供、Top10による搭載容量は58.4GWh、CR10は91.8%。うち、寧徳時代(CATL)は31.79GWhと49.98%の圧倒的市場シェアを占めた。

材料別動力電池生産・販売容量(2020年)



出所: 中国自動車動力電池産業創新聯盟の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

動力電池原料別搭載容量構成比(2020年)



中国動力電池メーカー搭載容量Top10(2020年)

No.	メーカー	搭載容量(GWh)	市場シェア
1	寧徳時代(CATL)	31.79	49.98%
2	BYD	9.48	14.91%
3	LG化学	4.13	6.49%
4	中航鋰電	3.55	5.58%
5	国軒高科	3.32	5.22%
6	Panasonic	2.24	3.52%
7	億緯鋰能	1.18	1.86%
8	瑞浦能源	0.95	1.49%
9	力神電池	0.92	1.45%
10	孚能科技	0.85	1.34%
Top10 合計		58.41	91.84%

注: 搭載容量データは自動車生産合格証から取得、同一モデル製品に採用された複数の電池メーカーの平均容量に基づき計算

出所: 中国自動車動力電池産業創新聯盟の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

3 充電・電池交換インフラ

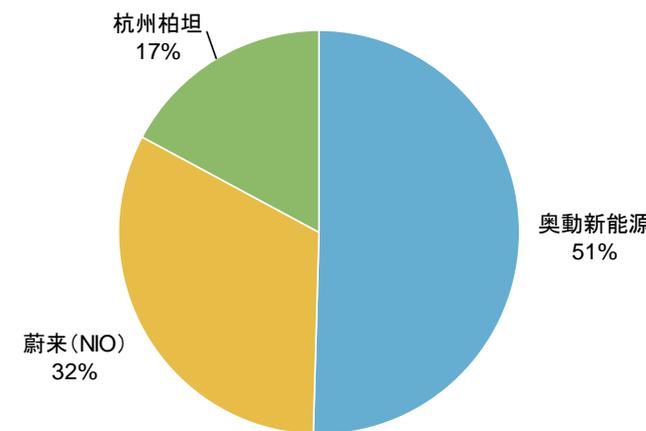
【中国自動車業界レポート(2020年12月)】

- **公共充電インフラ**: 2020年、中国充電インフラ設備新設数は計46.2万台、うち公共のインフラ設備数は29.1万台、個人用は17.1万台となった。12月末時点での全国累計充電設備台数は前年比37.9%増の168.1万台、公安部によると全国の新エネ車保有台数は492万台、充電スタンド1台あたりの新エネ車台数は2.93台。
- **地域分布**: 公共充電スタンドの設置エリアは比較的集中傾向にある。北京、広東、上海、江蘇、浙江等上位10省市で総台数の72.3%を占める。充電スタンド運営事業者Top10による保有台数は総台数の92.7%。
- **電池交換ステーション**: 2020年12月時点、電池交換ステーション保有数は547カ所、うち、奥動新能源が276カ所、蔚来汽車(NIO)が177カ所を運営。

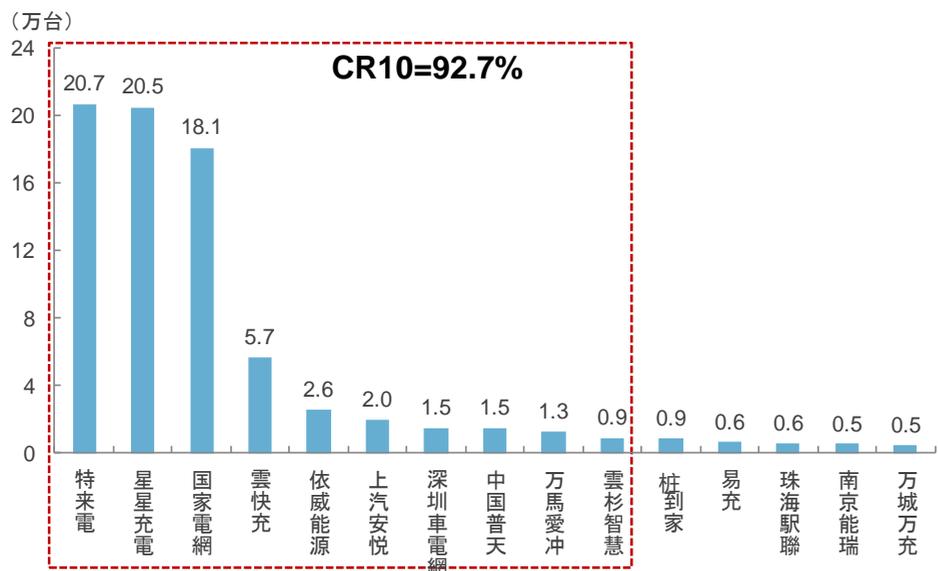
充電インフラ総保有台数(2015-2020年)



中国充電交換ステーション運営事業者市場シェア(2020年12月時点)



中国充電スタンド運営事業者保有台数Top15(2020年12月時点)



出所: 中国電動汽車充電基礎設施促進聯盟の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

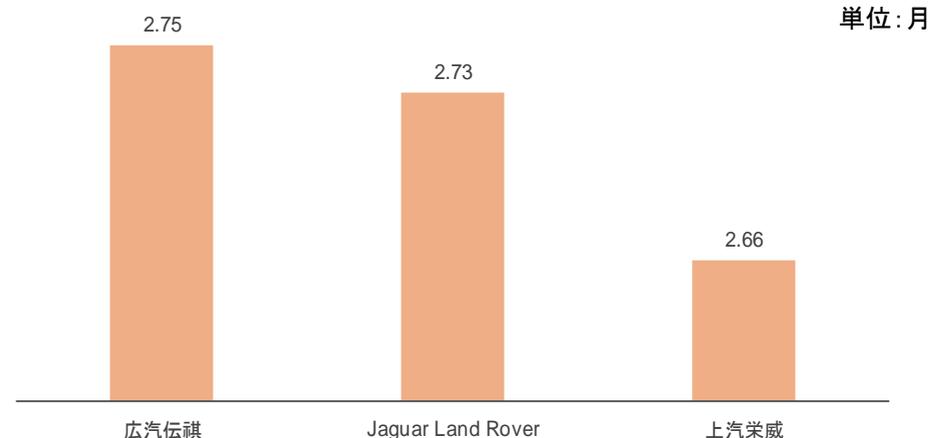
出所: 中国電動汽車充電基礎設施促進聯盟の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

4 在庫状況

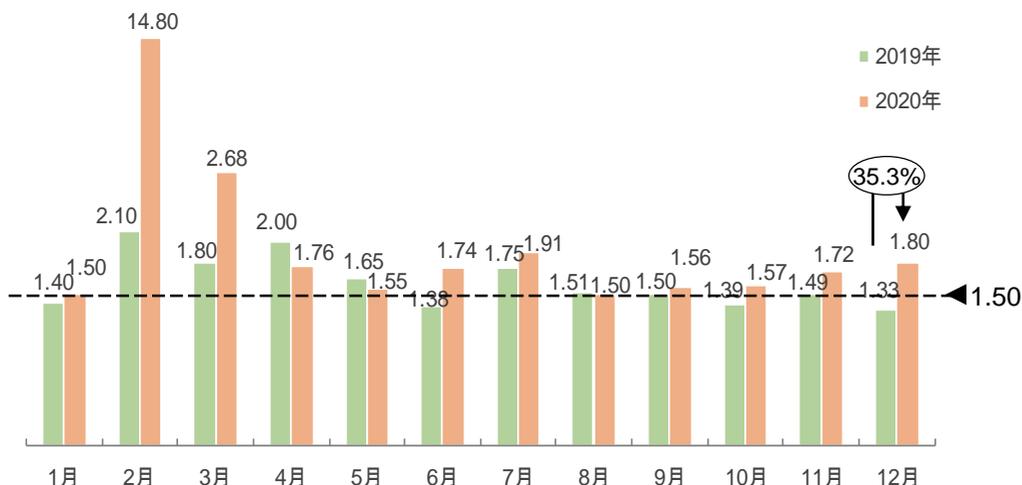
【中国自動車業界レポート(2020年12月)】

- **在庫深度**: 12月、在庫深度が2カ月を超えたのは24ブランド、うちワースト3は広汽伝祺、Jaguar Land Rover、上汽荣威。
- **在庫変動状況**: 2020年12月の自動車ディーラー総合在庫係数は1.80、前年同月比35.3%増と大幅上昇、前月比では4.7%増となった。在庫水準は警戒レベル以上にある。
- **ブランド在庫**: 12月、自動車市場は全体的に好調なパフォーマンスとなったものの、一部完成車メーカーでは年間販売目標を達成するためにディーラーに対し商品の補充を行ったことから、末端が負う在庫圧力が増大した。輸入ブランドの在庫圧力はやや改善している。

2020年12月 在庫深度ワースト3



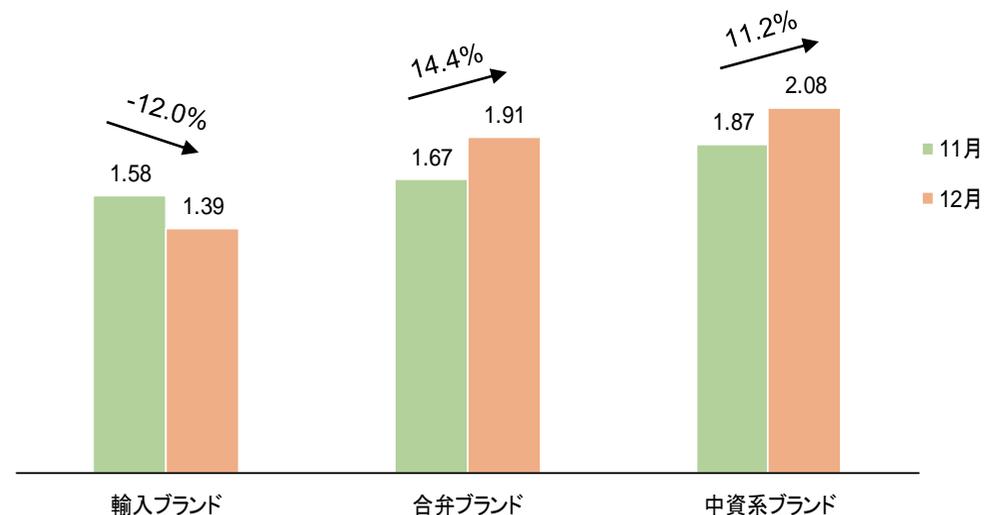
自動車ディーラー月次在庫係数(2019-2020年)



説明: 中国汽車流通協会は2010年7月より定期的に自動車ディーラーに対し在庫調査を行い、各メーカーの在庫状況及び業界の総合在庫係数を算出している(在庫係数=期末在庫数/当期販売台数)。在庫係数>1.5が警戒ライン。

出所: 中国汽車流通協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

ブランド形態別在庫係数(2020.11-12)



出所: 中国汽車流通協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

5 新たに発売されたモデル(12月11日-1月10日)

【中国自動車業界レポート(2020年12月)】

No.	発売日	モデル	販売価格 (万元)	タイプ	排気量	航続距離 (NEDC標準)	メーカー
1	12月15日	愛馳U5 LITE	20.79 (補助金後)	SUV	-	503km	愛馳汽車
2	12月15日	LIFE	9.78-11.28	セダン	1.5L	-	東風ホンダ
3	12月17日	坦克300	17.58-21.38	SUV	2.0T	-	長城汽車
4	12月18日	艾瑞沢5 PLUS	6.99-9.99	セダン	1.5L、1.5T	-	奇瑞汽車
5	12月21日	雲度π3 E-Shock曜越版	11.98 (補助金後)	SUV	-	401km	雲度汽車
6	1月1日	MG領航 PHEV	16.68-18.68 (補助金後)	SUV	1.5T	75km	上汽乗用車
7	1月1日	Model Y	33.99、36.99	SUV	-	594km、480km	Tesla
8	1月9日	蔚来ET7	44.8-52.6	セダン	-	1000km	蔚来汽車(NIO)

出所: 新浪汽車の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

6 自動車業界動向(12月11日-1月10日)

【中国自動車業界レポート(2020年12月)】

No.	企業	動向
1	零跑汽車	・ 12月14日の報道によると、零跑汽車は福建新福達汽車工業有限公司(以下「新福達汽車」)を完全買収した。
2		・ 1月8日、零跑科技は合肥市政府と戦略提携協議を締結、今後新エネ車領域で全面的に協力する。合肥市にとっては、蔚来汽車(NIO)に次いで誘致した2社目の新興自動車メーカーとなる。
3	一汽トヨタ	・ 12月14日の報道によると、一汽トヨタの新エネ工場建設事業は2021年6月末に引き渡し予定。
4	小馬智行(Pony.ai)	・ 12月16日、小馬智行(Pony.ai)は、広州市が発行する自動運転車両公道走行試験許可証を取得。広州市で許可証を取得したのは同社が初。
5	BMW中国	・ 12月21日、BMW中国は誠邁科技(南京)股份有限公司と、自動車ソフトウェア開発の合併会社を設立することで合意。
6	力帆汽車 吉利科技	・ 12月22日、「*ST力帆(601777.SH)」は公告において、力帆股份の支配株主が力帆控股より、吉利科技集団の孫会社である重慶満江紅股權投資基金合伙企业に変更されることを発表。
7	Audi 中国	・ 12月23日、Audi中国、一汽集団及び上汽集団の3社は、Audiの中国での販売について、上汽VWが生産するAudi製品について、既存の一汽VWの持つチャンネルで販売関連サービス及びアフターサービスを行うことで合意。
8	吉利科技 孚能科技	・ 12月25日、吉利科技集団有限公司は孚能科技(688567.SH)と『戦略提携協議』を締結、動力電池生産工場を合併で設置、将来的な生産能力を120GWhとした。うち2021年中に少なくとも20GWh分を着工する。
9	寧徳時代(CATL)	・ 12月29日、寧徳時代(CATL)は公告を3本立て続けに発表、江蘇時代動力の拡張工事及びリチウム蓄電池の研究開発と生産プロジェクト(第四期)、動力電池宜賓製造拠点プロジェクト(四川省宜賓市)及びリチウムイオン電池福鼎生産拠点プロジェクト(福建省寧徳福鼎)に総額390億元以上を投資する。資金は全て自己資金。
10	Tesla	・ 1月1日、Tesla中国のオフィシャルサイトによると、Model Y ロングレンジ版の販売価格を48.8万元から14.81万元引き下げ、33.99万元からとした。Tesla Model Y Performance 高性能版の販売価格も53.5万元から16.51万元引き下げ、36.99万元から。
11	蔚来汽車(NIO)	・ 1月3日、蔚来はオフィシャル中古車サイト「NIO Certified」を立ち上げ、自社運営で中古車を取り扱うことを発表、中古車ユーザーに高品質のサービスを提供するため、今後5年で同事業に30億元を投入する。
12	拜騰汽車	・ 1月4日、拜騰汽車と富士康科技集団、南京經濟技術開發区は戦略提携枠組協議を締結、拜騰のデビューモデルM-Byteについて2022年第1四半期には量産を実現できるよう一丸となって取り組む。

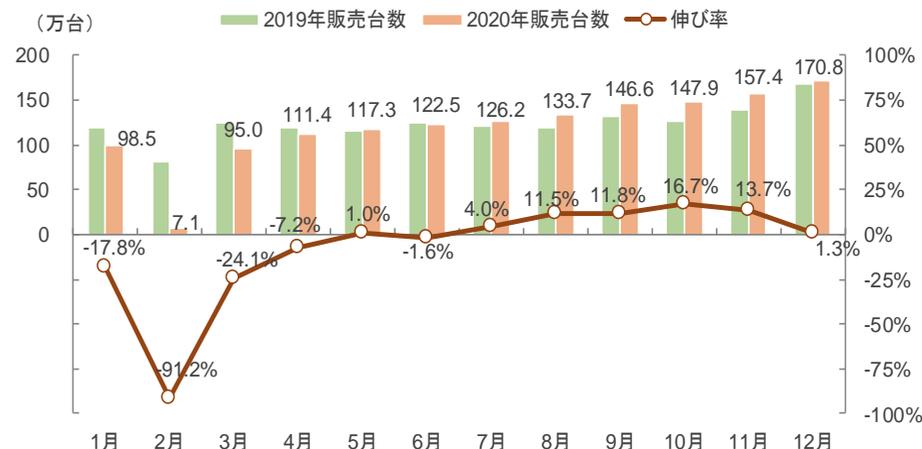
出所: 新浪汽車の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

7 中古車市場

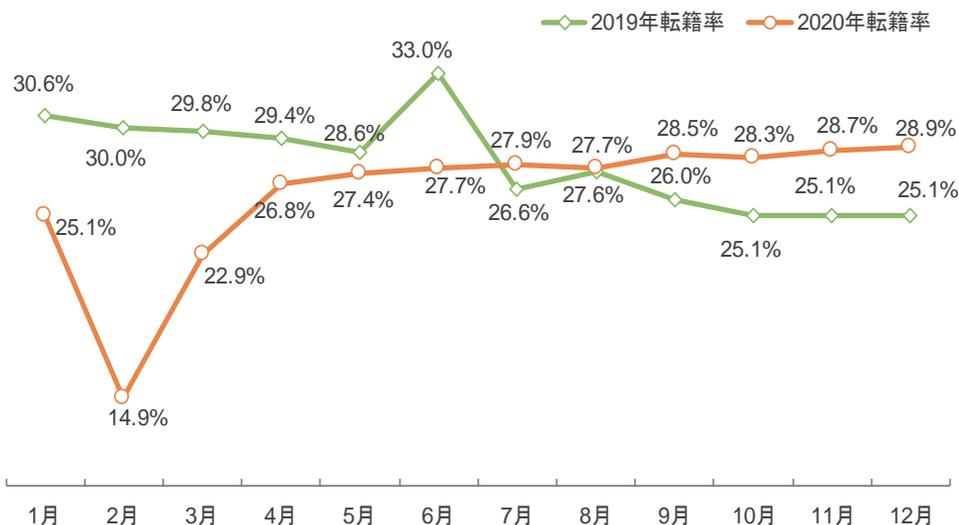
【中国自動車業界レポート(2020年12月)】

- **中古車販売台数**: 2020年12月の中国中古車販売台数は前年同月比1.3%増の170.8万台、取引額は1,108.7億元。うち、セダンは同5.8%増の103.8万台、SUVは同11.9%減、MPVは同6.9%減となった。2020年通年の販売台数は前年比3.9%減の1,434.1万台、取引額は同5.0%減の8,888.4億元であった。
- **省市を越えた流通状況**: 2020年12月の中古車転籍台数は49.3万台、転籍率は28.9%。2020年通年の転籍台数は393.8万台、転籍率は27.5%となり、前年比で0.41pt低下となった。

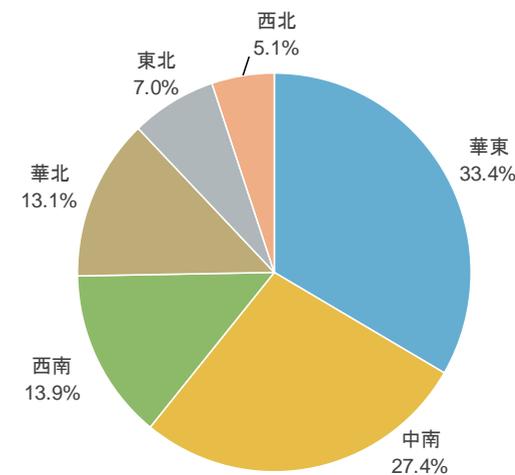
中古車月次販売台数(2019-2020年)



中古車月次転籍率(2019-2020年)



2020年中古車販売台数地域別構成比



出所: 中国汽車流通協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

出所: 中国汽車流通協会の資料に基づき、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

みずほ銀行(中国) 中国アドバイザー一部 セクターカバレッジチーム

張 龍 (中) long.zhang@mizuho-cb.com

藤原詩帆 (日) shiho.fujiwara@mizuho-cb.com

石田方治 (中/日) masashi.ishida@mizuho-cb.com

Copyright © 2021 Mizuho Bank (China) , Ltd.

1. 本資料は法律上・会計上・税務上の助言を目的とするものではありません。本資料中に記載された諸条件及び分析は仮定に基づいており、情報及び分析結果の確実性或いは完全性を表明するものではありません。また、当行との取引においてご開示頂く情報、鑑定評価、各種機関の見解、また政策法規・金融環境等の変化によっては、本資料に記載の仮定やスキームと乖離が生じ、提示した効果が得られない可能性があります。本資料については、そのリスクを充分ご理解の上、貴社ご自身の判断によりご利用下さい。当行は本資料に起因して発生したいかなる損害について、その内容如何にかかわらず、一切責任を負いません。
2. 本資料中に記載された企業情報は、公開情報及び第三者機関から取得した情報に基づいて作成しており、当行が顧客との取引において知りうる機密事項や非公開情報等は一切含まれておりません。
3. 本資料中に記載された情報は、当行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。また、引用された出所元の資料及び文言に含まれる、または解釈される可能性のある意見や論評は、記載された出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。
4. 本資料の著作権は原則として当行に帰属します。本資料については貴社内部の利用に限定され、いかなる目的であれ、いかなる方法においても、無断で本資料の一部または全てを、第三者へ開示、または複写・複製・引用・転載・翻訳・貸与する等の行為について固く禁じます。